

まえがき

本報告書は、緑化生態研究室が平成 29 年度に行った調査・研究の概要ならびに、当研究室のスタッフが平成 29 年度に学会や雑誌などで発表した論文を収録したものです。

平成 29 年度に実施した調査・研究課題は、大きく以下の 4 テーマに分類されます。

- ① 樹木の管理と更新に関する研究
- ② 生物多様性の確保に関する研究
- ③ 良好な景観の形成に関する研究
- ④ 公共空間の分析と計画に関する研究

「① 樹木の管理と更新に関する研究」では、道路空間や地域特性に適応した道路緑化に関する研究を実施しました。

「② 生物多様性の確保に関する研究」では、公園緑地における外来生物等による被害の防止・軽減方策に関する研究、都市の生物多様性の確保に向けた簡易なモニタリング手法の開発及び活用に関する研究を実施しました。

「③ 良好な景観の形成に関する研究」では、地域振興に効果的な伝統的工法の活用方策に関する研究、道路空間の機能拡充に効果的な設計手法に関する研究を実施しました。

「④ 公共空間の分析と計画に関する研究」では、都市の防災・減災に資するグリーンインフラの計画設計・管理運営手法に関する研究、少子高齢化社会に対応した都市公園の機能再編手法に関する研究、まちなか広場のマネジメント手法に関する研究を実施しました。

また、これまでの研究の一部を以下の国土技術政策総合研究所資料（以下国総研資料）にとりまとめました。

- ・「道路空間再編・利用事例集（平成 30 年 3 月）」（国総研資料第 1029 号）
- ・「まちなかにおける道路空間再編のデザインガイド（平成 30 年 3 月）」（国総研資料第 1026 号）
- ・「在来野草の緑化利用に関する技術資料（平成 30 年 2 月）」（国総研資料第 1014 号）
- ・「河川管理者のための外来植物防除対策解説書(案)（平成 30 年 2 月）」（国総研資料第 1010 号）
- ・「地域づくりを支える道路空間再編の手引き(案)（平成 30 年 2 月）」（国総研資料第 1009 号）
- ・「防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン(改訂第 2 版)(平成 29 年 9 月)」(国総研資料第 984 号)
- ・「河川管理における外来植物防除に関するアンケート調査（平成 29 年 5 月）」（国総研資料第 972 号）

緑化生態研究室は、地球規模の環境問題を踏まえつつ、自然と人間の共生する緑豊かな国土を形成し、国民が豊かさを実感できる生活環境を形成するため、今後も環境研究に邁進する所存であります。

皆様におかれましては、多岐にわたる当室の調査・研究の概要等を集約した本報告書を通じて、当室の取り組みへのご理解を深めていただくとともに、その成果が当室の担う目的の実現に着実に結びつくものとなるよう、引き続き変わらぬご指導をいただければ幸いです。

平成 30 年 11 月

国土交通省 国土技術政策総合研究所
社会資本マネジメント研究センター
緑化生態研究室長 舟久保 敏